

点訳通信 第28号

盲人情報文化センター点字製作係

550 大阪市西区江戸堀 1-13-2
TEL 06-441-0015 FAX 06-441-0039

私 の 点 訳 ラ イ フ

今月号は、視点をかえて、『読み方辞典』の編纂を手伝っていただいている吉田さんをお願いしました。吉田さんは電子ブック『20万語よみ方、書き方辞典』のデータ整理を終え、現在『大辞林』の整理に当たられています。『20万語よみ方、書き方辞典』は地名をはじめ、河川名、寺社仏閣、書名や難読漢字など幅広く検索できます。今までは読みからしか検索できませんでしたが、吉田さんのおかげで漢字から検索できるようになりました。点訳者にとって強力なツールが完成したわけです。この『読み方辞典』をさらに強化するために『大辞林』の整理に当たられています。整理がついたものから順次登録しております。ぜひ、活用して下さい。

点訳者、必携のツールを目指して

吉田 政雄

私が盲人情報文化センターが有ることを知ったのは、昨年8月に新聞で「パソコンによる点訳技術講習会」が開催されるとの記事でした。

これを見て、パソコンでする点訳なら自分にもできるのではと思い、電話でオリエンテーションと適性テストの申し込み予約をすると、数日後に送付されてきた「点訳技術講習会要領のご案内」には、資格条件が下記のように書かれていました。〔原文のまま〕

- 1 年令20～60歳程度
- 2 96年1月初旬までにパソコンを
入 手できる方。（ ） [] 内は省
略
- 2 大阪周辺にお住まいの方
- 3 国語(文字やことば)に関心があり、
読書好きで忍耐強く几帳面な方
- 4 講習会終了後も定期的に来館でき
る方

この資格条件を見て自己採点すると

- 1 (NG) 還暦からは自己流の年令計算によると57歳だが通用しないか?
- 2、2 (OK)、
- 3 (前二つNGで後二つOK)、
- 4 (OK)

になり合格しないなど直感する。

しかし電話で予約申込みした手前もあり、適性テストだけは意地からでも合格したいと特訓の勉強を始めるが、普段からあまり本を読まない祟りはどうしようもない。いよいよ9月12日の当日、漢字の読みテスト問題200問にふり仮名をつけていくと、私には難しい問題が多く頭を抱えているのに両隣の女性はすいすいと書いて早々に退席されている。自分が如何に曖昧な読み方をしていたか思い知らされ赤面の至りでした。

テスト当日、木村さんから適性テストに

落ちても点訳以外の仕事があると聞かされ、この会館に来たのも何かの縁であると思いテスト終了後、校正・編集ボランティアの登録をしたのが、私のボランティア入門の始まりでした。またこの日の感動は、会館入口にあるヘレンケラーの「あなたのランプの灯をいま少し高くかかげてください。見えぬ方々の行くてを照らすために」の言葉でした。9月27日から来館するようにとの連絡を受け、週1回午前10時～午後5時（6H）の条件でスタートしたような次第です。

来館当初は木村さんより、一太郎の色々な使い方や編集の手ほどきを受け作業はロボット的にこなすのが精一杯でした。ある日編集ミスは有りませんかと尋ねると、木村さんが密かに残業で修正されていると聞き吃驚仰天。ミスの内容を聞き、試行錯誤を繰り返し原因を探るとパソコンの自動バックアップ開始のときに、キー操作が先行

していると起ることが分かり、以降は事象の前後に再チェックを加え100%良品に心掛けております。

早いもので満一年を過ぎ10月末で、延べ51回の館内作業で300時間、自宅作業で50時間を提供することができました。この間木村さんより、懇切丁寧なOJTを賜り指導のノウハウを勉強させて頂き感謝している次第です。

神社・地名の編集は終わり、次の目標1000時間を目指して大辞林の編集に取り組んでおります。点訳者の皆さんに、1日も早く喜んで活用して頂ける日を夢見て頑張りたいと思います。今後共よろしくお願い致します。（よしだ まさお）

点訳Q&A

Q 「11月3、4、5日」をどう点訳しますか。

A 今回もてんやく広場に出された質問を拝借して、盲人情報文化センターではどの様に点訳するか考えてみました。点訳については、いろいろ考えられますが、

⋮⋮◇⋮⋮◇⋮⋮⋮⋮

がオーソドックスで読者にも分かりやすく、原文の意を曲げることのない点訳表記と思われる。

Q 「アッパー！隊」というのはどう点訳すればいいのでしょうか。つなぎ符を使うのですか？

A 「アッパー！隊」は1つの単語で文章ではありませんが、複合語の途中に感嘆符が入っているということは本来あり得ないことなので、つなぎ符は用いず「文中で使われる感嘆符のあとには1マスあけ」のルールを適用します。

Q 副題のようなものがいくつもあったり、書名の前に説明や内容紹介のような文が付随しているものを時々見かけますが、どこまで扉に入れるべきか、判断に迷うことがあります。何を目安にしたら良いのでしょうか。また、書名の正式な読み方が解らない時はどうすればよいのか教えてください。

A 出版界では、表紙のデザイン次第で売れ行きが伸びたり、売れなかつたりすることが多々あるとのこと。売るがため、目立つ表紙を付けたり、何が主題で、何が副題かわからないものも増えてきました。基本的には表紙と奥付を見て下さい。そこである程度判断が付きませんが、表紙と奥付が違っていたりすると大変です。その場合は、原本の中に挿んでいる当館作成の図書カードも参考にして下さい。ただ、このカードは国立国会図書館の記載方法に準拠して作成していますので、中には点訳書の扉には相応しくないものもあります。何を書名にとるか、主題とするかなど厳密に決めるかだけでこの『点訳通信』の紙面を何ページも使わなければなりません。答えにはならないですが、もし分からなければ担当者にお尋ね下さい。

コラム

当館発行の『対面通信』に記事、点訳にも関係ありそうな内容なので転載いたしました。元の記事は産経新聞の夕刊（1996年6月連載）に掲載されたものです。

編集余話 **整理の現場から** 酒井謙次

「米」と「コメ」

「米がコメ送る」「裏のカネで金買う」ー。見出しに限らず、新聞ではカタカナに独特の使い方がある。米という時はアメリカを意味し、穀物の米はコメと書くのだが、これは戦後に始まった習わし、戦中の新聞の見出しに「米特配」とあるのを見たことがあるから、昔はアメリカも食べる米も「米」と書いていたようだ。

新聞では動植物の名前はカタカナで書く、というきまりがあり、「タバコ」と書けばまだ畑に植わっていて、「たばこ」と書くと火をつけて吸うものになる。

ただ、見出しはわかりやすくするため、そのルールを時として無視することがあった。「けが」を「ケガ」としたり「けりがつく」を「～にケリ」としたり…。最近はなるべくカタカナは使わない傾向にある。

見出しは見るもの

「見出し」をつける、というと簡単なようだが、苦勞の多い作業だ。見出しは読むのではなく見るもの、だから。

記事を読者が読むとき、視野の1段分だが、見出しは5段なら5段分の視野。当然小さい文字では

読めないで段数に応じた大きさの文字を使う。すると字数に上限ができてくるから、簡潔な表現が求められる。

ここで困るのは外国人の名前や国名。イギリスは英、アメリカは米、というように略し方が周知のものはいいが、トルクメニスタンやアゼルバイジャンなどはつらい。貴重な文字数を八文字も使う。苦肉の策として古い略し方がでてくることもある。メキシコが墨、ベトナムが越はまだしも、ハンガリーが洪なんてわかる人はまずいない。

略しすぎたら

文字を減らすための整理部員の努力は、節約というよりケチといった方が適当なほど。質素儉約は美德だがケチは人のそしりを招く。見出しだって同じ。「警官2人刺す」という見出し。誰かが2人の警察官を刺した、ではなく正解は「警察官が2人を刺した」だった。せめて主語と目的語くらいは区別したい。

ずいぶん昔になるが、「横浜の勇氣ある大学生殺し」という見出しが連日登場したことがある。行列の割り込みを注意した「勇氣ある大学生」が刺し殺された、という事件。だが「大学生を殺害することが勇氣ある行為」といっているような表現だ。実は大事件の場合、記事がいろいろな面にわたるため、呼称を統一している。そのときに字数をけちったのがこの表現の生まれた理由らしい。

うまく略して

国名や人名ばかりでなく、カタカナの言葉は長い傾向があって整理記者泣かせ。世間で認知されるかどうか省略の基準といわれるが…。スーパーコンピューターをスパコンというのは現在では当たり前だが、最初に登場したときは困った。パーソナルコンピューターがパソコンというのにならって「スパコン」としたが、社内でも議論があったようだ。

「ベア」もベースアップの略。今ではベアの方が通りがいいくらいだが、ちょっと強引。はじめのころは「ベ. ア. 」と省略記号がついていた。さすがに当時の整理記者も気がとがめたのだろう。

最近では、新聞より先に雑誌やテレビが省略表現を「発表」してくれるので楽だが。逆に整理記者に冒険心がなくなったともいえる。

マ元帥ってだれ

人名の省略の仕方は決まったパターンがある。日本人の名前は略さない。外国人の名前だけ、最初の一字をとるのがふつう。マッカーサー元帥をマ元帥としたのが普及の始まりと思われる。当時は朝刊だけ、表裏2頁などというピラミタ的な新聞だったから貴重な紙面をできるだけ節約するために必要だったろう。

米大統領はただ米大統領とするのがふつうだが、個人的な事柄の場合はクリントン大統領などとしている。また、露大統領も、選挙にかかわる場合はエリツィン氏などとしている。これは選挙の結果に微妙に影響することもある、という配慮から。しかし、考えて見れば日本の新聞の報道が露大統領選に影響を与えることはないだろう。無用の配慮のような気もするが、習慣はなかなか変えられない。

岩下、志摩へ：読点があるので、岩下さんが志摩へ出かけるということになりますが、ちなみにこのポスターのモデルはフラメンコの衣装をつけた女優の岩下志麻さんでした。

魅せるぜ！ スーパー騎乗（ジョッキー）：これまた漫画雑誌の吊しで見かけた言葉。はてさて、どの様に点訳処理したら、スマートに表現できるでしょうか。

「あざらしいくっしょん」・「こりらくちん」・「はこぶのらくだ」：いずれも「ボクんちの動物園」という某社企画のプレゼント（クッション、座椅子、トランク）につけられたニックネーム。マスアケはどうするの？！

このほか、「TVじゃん」「らくごのご」「ためしてガッテン」など、聞いただけでは内容のわからないテレビの番組名や「通勤快足」（靴下）、「愛情速洗力」（洗濯機）といった商品名など、私たちの周囲にはおかしな日本語がいっぱい。これを言葉の乱れととるか、表現力豊かと解するか・・・。

お知らせ

最近、絵や図、写真などを多用し、視覚的な構成の図書が増えています。点訳する際、これらの絵や図をどの様に処理するか、お悩みの方も多いかと思います。基本的には文章にして説明するのがいいのですが、それだけで解決できるとは限りません。

そこで、絵や図を表現するために、今までもいろいろ工夫をされてきたと思います。てんやく広場の公式データである「BE」にはグラフを描く機能があり、数学や理科関係の図書づくりには重宝してきました。

このBE以外に、「エーデル」「点図くん」というソフトがあります。エーデルは自由曲線をマウスを使って描くことができます。また、点図くんは「OCR」を利用して原図をそのまま読みとることができます。読みとったデータは絵描きソフトで修正し点図に変換します。

ただ、残念なのは各ソフトで作成したデータに互換性がないことです。

教科書など図の多い図書に利用するのも一つの方法です。どんなものか、試してみようと思われる方は声をかけて下さい。ソフト、プリンター一式そろっています。

訂正とお詫び

『点訳通信 まとめ』の5ページの外国語引用符の中でのハイフン、ダッシュの使い方、及び6ページの数式の扱いの記載に誤りがありました。

正 これら二つの記号は、原則として前後を続けて書きます。単語全部が大文字で書かれている場合、語頭に2重大文字符を書きます。なお、ハイフンが入っても2重大文字符の効力は継続します。

初回でしたのでテーマを決めずに自由な話し合いとなりましたが、「点訳者挿入はどんな時に入れるか」「書名と副書名の見分けが難しい」「いろいろなカギが使っているが・・・」など、話題には欠きませんでした。迷っておられることも多いようですし、次々に疑問もわいてくるようですので、今後も2、3カ月に1回勉強会を開催することになりました。時にはテーマを決めて、時には自由に、肩の凝らない勉強会になるように、みなさまのご協力をお願いいたします。

当日の話し合いの中である程度結論がでたことをあげますと、

点訳者挿入について・・・同音異義語などにいれた方が親切かと思いがちですが、文脈で想像がつくことが多いので、よほどのことがない限り入れない。既にわかっていることに説明が付いているときのわずらわしさを（点字では読み飛ばすことができませんので）想像してみてください。

原本の誤植について・・・明らかな間違いはなおしてもいいが、専門用語には一般に読まれている読み方と違う場合もあるし、作者が造語することもあるので慎重に考える必要がある。

等です。いずれの場合も何人かの方に相談してみるとよいのではないのでしょうか。選書についてのご質問もありましたが、おすすめの本があるときは書名・作者・出版社などを書いて三階の声の箱に入れていただきたいとのことです。

11月19日（火）は、「カギ類の使い方」。2月5日（水）は、「図表を考える」と、今後ともいろいろなテーマをもうけて行う予定です。点訳上で、困った経験をお持ちの方は多いと思います。是非ご出席の上ご意見をお聞かせください。大変難しい問題ですが少し整理できればと思います。

なお、今年度からは各曜日担当の相談係（？）が下記のように二人になりました。ご質問、ご意見など遠慮なくお寄せください。

火曜日 荒谷・国本

水曜日 齊藤・古谷

木曜日 清水・磯村

金曜日 福山・沢田

土曜日 森（職員）

パソコン点訳講座（BE編）

点訳ソフト「BE」を使われる方から、テキストがほしいという声が時々ありますが、現在在庫がなくお渡しできるものはありません。そこで、今回から、操作上のポイントをこの点訳通信に連載していくことになりました。

既にご存知の内容ばかりかもしれませんが、より効率的にスムーズに点訳していただけるよう、わかりやすくまとめてお届けしたいと思っています。

「こういう時はどうしたら？」という質問や「このやり方も載せてほしい」といった要望がありましたら、どんどんお寄せください。「このほうが便利だよ」「こういうやり方もあるよ」「説明がわかりにくいなあ」「ちっとも便利じゃないぞ」といったご指摘も、遠慮なくお聞かせください。お待ちしております。

何回シリーズになるか未定ですが、最後に冊子にまとめて今後「BE」を初めて使われる方々のテキストにできたらと欲張っています……。皆さまのご協力をいただき、良いものを作りたいと思っています。よろしく申し上げます。

担当は中村三枝子です。

カーソル移動のキー操作

| | | |
|--------|---|----------------------------------|
| 左右上下 | … | [←] [→] [↑] [↓] |
| 行頭／行末 | … | [Shift] + [←] または [Shift] + [→] |
| 文頭／文末 | … | [Shift] + [↑] または [Shift] + [↓] |
| 画面上端 | … | [Home] |
| 画面下端 | … | [Shift] + [Home] または [End] |
| 前ページ | … | [F 7] |
| 次ページ | … | [F 8] |
| 指定のページ | … | [Shift] + [F 7] で、ページ数を入力します。 |
| 次の見出し | … | [Ctrl] + [F 11] |
| 前の見出し | … | [Shift] + [Ctrl] + [F 11] |
| | | ★見出し位置とは、行頭に4マス以上のマスあけがある行の1マス目。 |
| 次の段落位置 | … | [Ctrl] + [F 12] |
| 前の段落位置 | … | [Shift] + [Ctrl] + [F 12] |
| | | ★段落位置とは、行頭に1マス以上のマスあけがある行の1マス目。 |

キー設定

BEメニューの中に、上記のキー操作の一部をキーボードに割り付ける機能があります。

例えば「反復キー」に「R(リピートという意味で)」を設定しておくと、同じ点字を続けて入力したい時に、初めの1字だけ入力し、後は続けてRを押せばいくらでも同じ点字を反復します。これは表の線を引く時などに使えます。また、「後退キー」に「B(バックスペースという意味で)」を設定しておくと、間違っただけ入力した時など、すばやくカーソルを戻すことができます。

どの点が便利かという点、キーひとつで操作できること、6点の点字の近くに設定しておけば6点から手を離さずに操作できることです。

但しどのキーに何を設定したかがわからなければ、入力時に使えません。覚えておくか、書いてそばに置いておく、キーボードに表示するなど、工夫が必要です。

<操作手順>

- ① BEメニューの「環境設定」を選び、改行キーを押すと「動作環境の設定」画面になります。

下調べ辞書 **追加辞書** ニュース
—操作方法は簡単です、ぜひ使って下さい—
登録件数（一般 20万件 人名 7.2万件）

地名辞典が完成しました

先月号で案内しました『20万語よみ方書き方辞典』日外アソシエツの全データがパソコンで検索できるようになりました。主な字名（あざめい）も検索できます。ぜひご利用下さい。利用法など分からない場合は木村まで！！

お知らせ

次回勉強会

2月5日（水）

13時～15時

『図表を考える』

表題紙

最近、複雑な表紙の本が反乱し、表題紙の書き方で困っておられる方も見受けられます。そこで表題紙の見本集を、現在作成中です。出来上がり次第、皆さまに見ていただけるよう準備を進めています。乞ご期待！！

掲 示 板

- ・ 扇風機の「リモコン・スイッチ」が行方不明です。大変小さなもので、大きめの筆箱の中なら充分入るぐらいのコンパクトなものです。帰られるときにあわてて鞆の中に入るといふこともありますので、今一度お調べ下さい。
- ・ 電子ブックの一部が行方不明になっています。これも大変小さなものなので、本の中に挟まれたり、鞆の中に滑り込んだりしていないか今一度見ていただけませんか。
- ・ マスアケに関する質問をはじめ、ソフトの使い方など点訳に関する質問をお待ちしています。既に解決したことも、お寄せいただきましたら、この紙面に掲載し今後の参考とさせていただきます。
- ・ 皆さまのご意見をお待ちしています。「意見箱」までお寄せ下さい。